

みなべ町地域福祉計画の策定にあたって

少子・高齢化に加え人口減少社会が進行する中、すべての人が地域において安心して暮らすことができるよう「みなべ町地域福祉計画」を策定いたしました。

本計画は、地区自治会・団体・事業者など幅広い地域住民の参画による町民と行政の協働のもとで、みなべ町の地域福祉を推進するための基本指針を定めたものであります。

わが国では戦後60年を経過し、中央集権的な全国一律の決めごとや考え方が、多様化する今の時代にそぐわなくなってきました。また、現在は「ゼロ成長」「マイナス成長」といわれる時代となり、従来のように、行政によるサービスの量的拡大を続けることは、多くの負担を次の世代にまわしてしまうおそれがあります。

みなべ町では、これまでの福祉サービスを質的に改善しながら、町民の皆様が安心・安全や生きがいを実感出来るサービスをどのように創出していけばよいのかについて、町民の皆様とともに知恵を出し合い、ひとつひとつ実行していくことが重要と考えています。

そのための取り組みが、地域福祉の推進であり、地域における支え合い・助け合いへの取り組みこそが、将来にわたり豊かな地域づくりへの原動力になると考えています。

そのためには、老人、子ども、障がい者など社会的弱者といわれる方々にも、積極的な地域社会への参画を促し、多様性を認め合って共助・共生を目指す必要があります。

本計画においては、これらのことを踏まえ施策を展開していきたいと思っていますので、この計画の実現に向けて、関係機関・関係団体・町民の皆様の積極的な参加とご協力をお願いします。

なお、計画の策定に当たりまして、熱心にご協議いただきましたみなべ町地域福祉計画策定委員の皆様、各区長様、アンケート調査にご協力をいただきました皆様、地区懇談会で貴重なご意見、ご提案をいただきました皆様に心からお礼申し上げます。

みなべ町長 山田五良